

負担金算定方式については 広報VOL 6 No.1 1973-2 のお知らせの項を参照してください。

(3) デマンドジョブの打切り

項目 \ 種別	デマンド X	デマンド A
端末出力行数	100行	200行
端末接続時間 (思考時間)	900秒 (15分)	1800秒 (30分)
CPU時間	600秒 (10分)	900秒 (15分)

注1) 端末接続時間(思考時間), cpu時間端末出力行数は QJOB文のパラメータにより上記の範囲内で指定が可能です。

◇ ジョブ制御マクロ QJOB 文の変更について

4月からQJOB文のパラメータが次のように変更されましたので、X-YプロッタおよびTSSを利用される方はとくに注意してください。

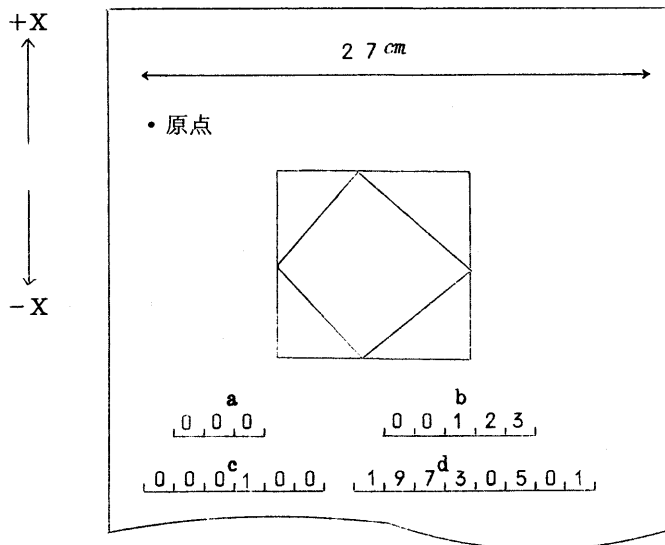
1	2	3	4	5	6
	命 令		オ べ ラ ン ド		
\$	QJOB		<課題番号>, <登録名>, <ジョブ種別> [, LP=n][, LPL=n][, TIME=mm.SS][, CORE=nk] [, CONDITION=(下限, 上限)][, PASSWORD=パスワード] [, XYPPL=l][, XYPTIME=m][, THKTIME=n]		

新設されたパラメータの説明

XYPPL = l	プロッタ紙使用量の上限	省略時は 100cm
	5桁以内の整数(単位はcm)	
XYPTIME = m	プロッタ装置使用時間の上限	省略時は 1800SEC
	5桁以内の整数(単位はSEC)	
THKTIME = n	端末接続時間	
	5桁以内の整数(単位はSEC)	省略時は 900SEC

パラメータLは廃止されます。

◇ XYPLOTTERの出力形式について



- aは 完了コード
- bは プロッタ出力所要時間 (SEC)
- cは JOB番号
- dは 出力年月日

完了コード

No.	完了コード	内 容
1	0 0 0	正 常
2	0 0 1	\$ QJOB文のパラメータ (XYPTIME) で指定した時間をオーバーした。
3	0 0 2	オペレーターにより、出力を打切られた。
4	0 0 4	#
5	0 1 0	\$ QJOB文のパラメータ (XYPPL) で指定した長さをオーバーした。
6	0 2 0	ペンが原点より -X 方向に動いたので出力を打切る。
7	0 4 0	サイドエンド (27 cm 以上 ± Y 方向) となった。
8	1 0 0	プロッタシートがなくなったので、終りとなった。
9	2 0 0	プロッタのデータがはいっていない。
10	4 0 0	プロッタ出力用ファイルの OPEN が出来ない。

エラーの原因と処置

- 1) 3, 4, 8については、オペレーション上の問題とされますので内線2257まで連絡してください。
- 2) 9の場合は、CALL PLOTSのみ実行して、後にデータが書かれていないのでプログラムを、チェックしてください。
- 3) 10の場合は、プロッタ用ファイルのオープンがされていないときです。(CALL PLOTSを実行していないか、ハードウェアの障害と思われる)
- 4) 2, 5については、\$QJOB文のパラメーターを変更後、JOB依頼されますようお願いいたします。
- 5) 6, 7については、プログラムミスですので、プログラム修正後、JOB依頼されますように、お願いいたします。